

中野区  
議会議員

# 中村延子

## 区議会レポート

発行 / 中野区議会民主党議員団

中野区中野 4-8-1 Phone: 03-3228-8876 Fax: 03-3389-8718

編集 / 中村延子事務所

中野区弥生町 4-36-6-402 Phone:080-6533-9450 Fax: 03-3380-3150  
email: n@nakamuranobuko.jp

Vol.4

平成25年3月号



### 平成25年第一回定例会本会議にて 一般質問を行いました。

#### 区有施設の 光熱水費について

一昨年の東日本大震災、福島第一原発の事故以降、電力不足のため節電への取り組みが行われてきた。中野区でも様々な節電努力が行われている事は高く評価するが、エネルギーにはガスや水道もある。

Q ガス料金も電気と同じく、使用上一定の条件をクリアする事により契約の見直しが出来、契約の変更でガス料金の削減が出来るが、今まで見直された事

があるのか。

A 空調夏季割引制度や、小型空調機専用割引制度を活用した契約の見直しなどを行ってきている。

Q 民間のコンサル会社にお問い合わせして本庁舎を含む5施設の契約形態の変更による削減が出来るかどうか調べた。削減率で5%~14%、5か所で概算合計190万円以上のガス料金の削減が出来るといふ数字が出た。民間を使い削減していくという事こそが民間活用だと思うがどうか。

#### 子宮頸がん対策について

A 独自に経費の節減につとめたい

現在、日本ではがん検診は死亡率減少を目的としているが、世界では子宮頸がんに関しては予防を目的として検診を行っている。その意識の違いというものは非常に大きく、何よりも子どもを宿し産むことの出来る女性の子宮を温存するという事を目的として、私自身もこれからも大切さを訴えていきたい。

Q 全ての未受診者に対して個別勧奨する事には財源的にも人員的にも限度があるが、無料クーポン対象者は区で把握が出来る。未受診者に対して、個別勧奨するべきだが、区の見解は？

調査研究してみたい

おもてなし運動について

中野区では職員の主体的な取り組みによって、組織及び職員を活性化し、中野区に関わる一人ひとりにとって満足度の高い区役所をつくるために、平成16年度からおもてなし運動を始めた。毎年おもてなし運動発表会も行われている。

Q おもてなし発表会では各職場が6分間で発表を行い、その後他自治体の職員がとめるコメントを発表についてコメントをした。今後、このコメントーターに民間人をいられる考えはあるか。

A 元々同じ取り組みをする自治体間競争を目的としていた為、コメントーターは他自治体の職員だったが、更に推進していくためには今後民間企業や区民にお願いする可能性は大いにあり検討したい。



A 他の自治体の実績を踏まえ検討する

Q ある団体が行っている啓発活動に「母の日ありがとうカード」がある。ぬり絵が出来るようになっており、子ども達からお母さんに検診を呼び掛けるものだ。メッセージが心に届くのではないかと思うし、費用もかからず取り組めるがいかがか。

A カード活用の効果について

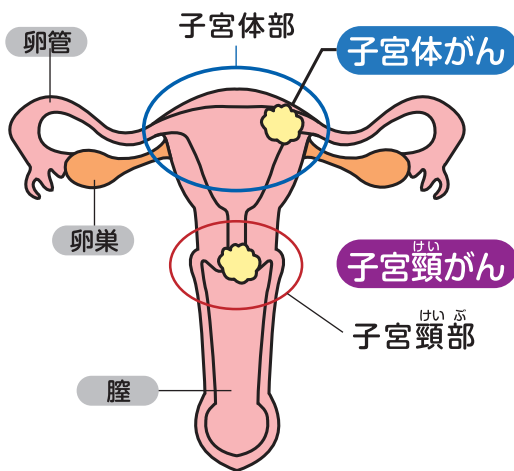
Q おもてなし運動発表会には区有施設で区が運営する部署のみ参加している。今後、指定管理者が増える事が予想されるが、民間運営の施設も加えるべきだと思うがどうか。

A 今後発表会の参加も働き掛けたい

# 子宮頸がんは予防する方法があります。

近年、20～30代の若い女性に子宮頸がんが急増しています。  
日本では、毎年約10,000人の女性が新たに子宮頸がんと診断され、約3,500人が亡くなっています。

「子宮頸がん」は子宮の入り口部分(頸部)にできるがんです。



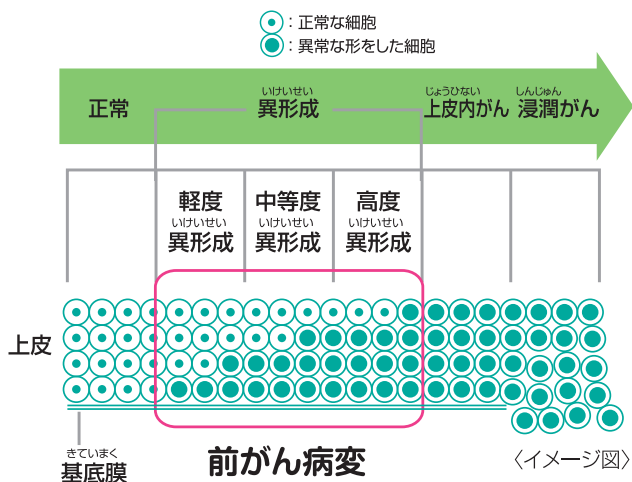
## 子宮頸がん<sup>けい</sup>と子宮体がん<sup>けい</sup>の違い

	子宮頸がん <sup>けい</sup>	子宮体がん <sup>けい</sup>
発生部位	子宮頸部 <sup>けい</sup> (子宮の入り口)	子宮体部 (胎児が育つ部分)
主な発症年齢	30～40代 (20～30代が急増)	閉経後の 50代以降
主な原因	ヒトパピローマウイルス(HPV)感染	エストロゲンという女性ホルモン

\*1: Human Papillomavirus  
医療情報科学研究所編・病気がみえるVol.9 婦人科・乳腺外科  
第2版メディックメディア:137,2010,より改変

**前がん病変は、検診でしか発見出来ません！ ワクチン接種と検診で子宮頸がんを予防しましょう。** 前がん病変の時期に発見できれば、子宮を温存することができます。ただし、もっと進行してしまうと、子宮の摘出手術などが必要になり、妊娠や出産に影響をおよぼします。

## 子宮頸がんへの進行



## 日本産婦人科医会が接種を推奨する年齢

強く勧める

勧められる

最も推奨 10～14歳の女性 次に推奨 15～26歳の女性 27～45歳の女性

日本産婦人科学会／日本産婦人科医会 産婦人科診療ガイドライン 婦人科外来編2011

## ワクチン接種スケジュール



## 検診の流れ

- 問診** 問診票に記入し、それをもとに先生とお話をします。
  - 検診**
    - ・視診:子宮頸部の状態をみます。
    - ・細胞診:子宮の入り口の細胞をそとごすって採取します。ほんの1～2分で終わり、痛みはほとんどありません。
- ※医療機関によっては事前に予約が必要な場合があります。

## 中野区 区民検診

対象：20歳以上  
内容：子宮頸がん  
自己負担：1,000円  
申込期間：6月1日～2月14日  
受診期限：6月1日～2月28日

※がん検診は申込制です

## 中野区の子宮頸がんワクチン制度

2013年4月から子宮頸がんの予防ワクチンが定期接種化されます。  
対象:中学1年生～高校1年生の女子

必ず事前に各医療機関にお問い合わせの上、予約しお出かけ下さい。

## 中村延子

なかむらのぶこ

略歴

1981年 9月2日生まれ 東京都中野区出身／東京文化小学校、東京文化中学校卒業／米国アニーライトスクール高等部卒業／米国クレアモント・ピッツァーカレッジ卒業／在学中、北京大学医学部へ短期留学／約4年間、民間企業に勤務／民主党衆議院議員手塚よしお秘書、参議院議員蓮舫秘書として経験を積み、2011年4月中野区議会議員選挙で1530票をいただき初当選／役職：建設委員会・震災対策特別委員会